

日吉台地下壕保存の会

会報

第52号

発行 日吉台地下壕保存の会
編集 事務局(年会費) 一口千円で、一口以上
郵便振込口座番号00250-2-74921
(加入者名)日吉台地下壕保存の会会計のお問い合わせ：白鶴 邦子 港北区下田町1-4-14 045-563-3760
その他のお問い合わせ：喜田美登里 港北区下田町2-1-33 045-562-0443

本号六～七ページの「日吉台地下壕当時の関係者の思い出話」に軍令部第三部のことがでてきますが、これに掲載する写真をさがして、「連合艦隊作戦室から見た太平洋戦争」中島親孝著（光人社刊）をみておりますと、軍令部第三部のことが記述されておりました。参考になるかと思い、一部掲載させていただきます。

日本海軍における情報活動の中枢機関は、軍令部第三部であった。私は、ここで勤務したことがないから、井上成美大将（海兵三十九期）の言を借りると、『軍令部第三部は情報主務となつてゐるが、世界情勢の結論を出すだけの人事配置をやっておらず、殊に中、少佐の対何国主務と申しても、単にその国のアタッシェから送つてよこす新聞雑誌、議会の速記抜粋等のスクラップブックのはり方をやる下級事務員にすぎず。これ等の者の調査を基礎としながら情勢判断をなす部長、課長等に有能な人物を配置しておらず、一、二年で海上に出たり、他の配置についたり、人事上の欠陥多いにあり』（井上成美伝『太平洋戦争への道』読後所見より）

このスクラップブックにはりつけられた断片的情報を綜合して、毎年の「列国国情梗概」という桃色表紙の本（秘文書を示す）にまとめて、各艦船部隊にまで配布されていた。状況判断の基礎資料として価値あるものであつたが、日常の勤務、訓練に追われている艦隊では、漠然としていて利用する気にならなかつた。

一方、中央にあつて、作戦計画をはじめ艦船兵器の建造整備、教育訓練の計画に当たるものは、雑務に追われている関係もあり、基礎資料の研究をおろそかにして、各自の経験や直感に頼る傾向があつた。とくに工業力、労働力などに關しては数字は知つていても、その効果を深く考へないものが多くた。

このため、せつかくの基礎資料が充分に活用されない恨みがあつた。これが軍令部第三部に適当な配員が行なわれない原因となつてゐたと思われる。軍令部第三部では、使用者側の要求するものを作るように努力すべきであつたが、それには人員が不足であるという因果関係が認められる。

目次	ページ	本の紹介	5
軍令部第三部のこと	1	連載日吉台地下壕	
ピースロード構想	2～3	当時の関係者の思い出話30	6～7
歩いて知ろう日吉の歴史	2～3	運営委員会報告	8
21世紀に残したい		見学会のお知らせ	8
わが街自慢 大聖院の森	4	会費納入のお願い	8

歩いて知ろう 日吉の歴史

運営委員 大西 章

秋も深まつた暖かな土曜の午後、日吉駅に23名が集まり地元の歴史を見つめる見学会を行いました。自らが生活している地域には関心が深く多数の方が参加されました。

日吉駅から線路沿い、綱島方面に坂道を下りガードをくぐり抜け諏訪神社に着きました。そこで簡単な自己紹介の後、案内役の新井先生（日吉台地下壕保存の会）から「今日は日吉の町の歴史を皆さんと一緒に歩きながら学びましょう」の声で見学会が始まりました。この境内は小高い丘にあり、うしろに竹林や松林がひかえ、前方は遠くに東横線の走る音が聞こえる見晴ら



海軍艦政本部地下壕 設営隊厨房跡

しの良い場所でした。資料の古地図を見ながら、前に広がる田圃は上田（じょうでん）といつて昔からの良質な田圃で増上寺にお米を納めていたとか、その周りの丘のふもとには縄文式土器が出土した遺跡が数多くあるなど歴史的な話を聞くと、昔から人が住んでいた豊かな土地であつたことが忍ばれました。

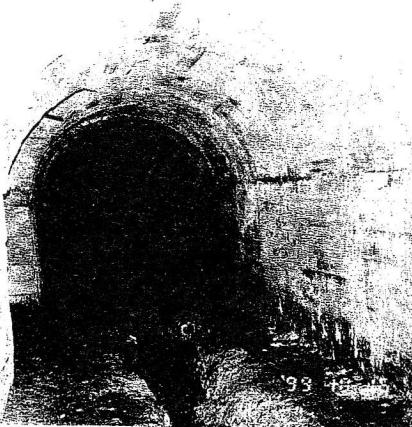
次の大聖院にはきれいに手入がされているお庭があり、ここに根をはる3本の老木は片側が焼け爛れて黒ずんでいました。これから入る地下壕の反対側の出入口にあたります。目の前にあるうつそうと繁った山の下に地下壕があるわけです。細い道を登り急に広い道に出ると慶應義塾普通部の裏にで、少し歩くと見晴らしの良い場所に出来ます。

普通部のある場所は尾根沿いの高台にある一等地であることが良くわかります。急な階段を手摺につかまりながら降ります。地下壕の上を越えてきたわけです。用意した懐中電灯を持ちながらよいよ地下壕へ入っていきます。入口付近は瓦礫が捨てられており、その奥へと進みます。

（二）の地下壕は東西方向に10本掘られ、南北方向はアミ

焼夷弾が直撃したことによるもので、空襲の凄まじさと同時に樹木の生命力の強さを感じました。

大聖院の裏道を進むとそこは日吉の町の騒音とは離れ、鳥の声のみが耳に残る静かなところでやがて海軍艦政本部地下壕設営隊厨房跡に出ました。今日



ダくじのようにならぬでいます。海軍省艦政本部が入る予定でしたのが完成したのが1945年8月14日でしたので、実際には使用されませんでした。地下壕内は天井の高さが3mぐらいのアーチ状になっています。地下壕の作り方はまず岩盤に横穴を作り、その内側に材木で覆いを作り、その材木と岩盤の隙間に上から掘った縦穴を通してコンクリートを流し込む工法がとらされました。天井部分はコンクリ

ート、壁面は大谷石で作られたところもありました。その大谷石は田園調布あたりの家の壁を取壊して調達してきたそうです。天井のコンクリートの厚さも数cmしかなく、連合艦隊司令部の地下壕の厚さと比べると大変薄く、物資が無くなつてきましたことがよくわかります。床の中央には排水溝として幅約40cm、深さ30cmぐらいの溝が掘られ、天井には電灯線を張巡らした跡がありました。もちろん銅線などは戦後すべて持つていかれていました。天井からボタボタと滴が落ちてくる中を進んでいきます。途中からは土砂が流れ込んでいて足元が悪く滑りやすく引き返すことにしました。ひんやりとした湿気の多い地下壕の中を懐中電灯を頼りに歩くことは独特の雰囲気があり、その中で当時のことを考えてみると歴史

一ト、壁面は大谷石で作られたところもありました。その大谷石は田園調布あたりの家の壁を取壊して調達してきたそうです。この地下壕は実際に使はれてはいませんが終戦直後、物資が無くなつてきましたことがよくわかります。床の中央には排水溝として幅約40cm、深さ30cmぐらいの溝が掘られ、天井には電灯線を張巡らした跡がありました。もちろん銅線などは戦後すべて持つていかれていました。天井からボタボタと滴が落ちてくる中を進んでいきます。途中からは土砂が流れ込んでいて足元が悪く滑りやすく引き返すことにしました。ひんやりとした湿気の多い地下壕の中を懐中電灯を頼りに歩くことは独特の雰囲気があり、その中で当時のことを考えてみると歴史

的な重みを感じざるを得ません。一回りして近所の方にお話を伺つてみると、当時は朝鮮人労働者を使って短時間で掘つたそうです。この地下壕は実際に使はれてはいませんが終戦直後、物資が無くなつてきましたことがよくわかります。床の中央には排水溝として幅約40cm、深さ30cmぐらいの溝が掘られ、天井には電灯線を張巡らした跡がありました。もちろん銅線などは戦後すべて持つていかれていました。天井からボタボタと滴が落ちてくる中を進んでいきます。途中からは土砂が流れ込んでいて足元が悪く滑りやすく引き返すことにしました。ひんやりとした湿気の多い地下壕の中を懐中電灯を頼りに歩くことは独特の雰囲気があり、その中で当時のことを考えてみると歴史

的な重みを感じざるを得ません。一回りして近所の方にお話を伺つてみると、当時は朝鮮人労働者を使って短時間で掘つたそうです。この地下壕は実際に使はれてはいませんが終戦直後、物資が無くなつてきましたことがよくわかります。床の中央には排水溝として幅約40cm、深さ30cmぐらいの溝が掘られ、天井には電灯線を張巡らした跡がありました。もちろん銅線などは戦後すべて持つていかれていました。天井からボタボタと滴が落ちてくる中を進んでいきます。途中からは土砂が流れ込んでいて足元が悪く滑りやすく引き返すことにしました。ひんやりとした湿気の多い地下壕の中を懐中電灯を頼りに歩くことは独特の雰囲気があり、その中で当時のことを考えてみると歴史

見学ルート

日吉駅→①諏訪神社→②大

聖院→③海軍艦政本部地下壕

設営隊厨房跡→④大聖院裏台

地→⑤艦政本部地下壕→⑥艦

政本部地下壕設営飯場跡→⑦

井上正夫の碑→⑧海軍省人事

局功績調査部跡(日吉台小学校)

い中、黙として存在する地下壕

の重みを充分に再確認したと同

時に、保存運動を続けていかな

ければならないことを感じまし

た。またこの地下壕だけではな

く、蟹ヶ谷や慶應義塾大学構内

の地下壕、それに神社・仏閣・城

址、伝説の地など多摩丘陵には

まだまだいろいろと掘り起こさ

なければならぬ大切な史跡が

数多く存在すると考えられます。

まずは自分が住んでいるところ

の歴史を掘り起こしましよう。

↓日吉駅

昨秋、「ピースロード構想」を歩く企画を立てました。その見学記は大西運営委員の文にある通りです。次の朝日新聞の記事によりますと、大聖院の裏山が公園として整備される計画があるそうです。一帯が保存されれば地下に眠る艦政本部の地下壕もそっとながらえることができるかもしれません。

高見 一 葵 月

29 第3林業 13版 1999年(平成11年)12月15日 水曜日

大聖院の森

横浜市港北区

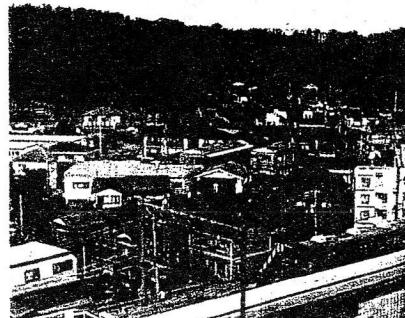
かながわマリオン

K-A-N-A-G-A-W-A - M-U-L-L-I-O-N

「かながわマリオン」への案内掲載は無料です。右記
支局内マリオン係へ、複数希望の3週間前までに郵送か
ファックスで資料をお寄せください。依頼が多いため載ら
ないことがあります。不掲載の連絡、資料の送付はしま
せん。

地域と暮らしの情報ページ

〒231-0504
横浜市中区日本大通15
朝日新聞社支局
☎045-681-6101
ファックス652-9755



公園にして保護する計画が進む森。手前を走るのは東急東横線=横浜市港北区で

②1世紀に残したい わが街自慢

東急東横線日吉駅にほど近い横浜市港北区箕輪地区。大聖院の裏手に小高い山が広がる。開発が進む駅周辺に残る貴重な自然だ。線路の反対側に林立する高層ビルやマンションとは対照的な光景だ。

山の名前はないが、「大聖院の森」と呼ぶ人もいる。少し登ると、町並みが一望できる。大聖院住職の多田孝文さん(五十)は「場所にもよるが、好天の時にはベイブリッジや富士山も見えますよ」。

市総政局がこの一帯で、「日吉の丘公園(仮称)」の整備を進めている。公園にて守つていこうと、地主ら数人が市に協力を求めた。

「線路向こうにあった山も

開発され、五年前にすっかり

なくなってしまった。バブル

景気のころには、不動産屋が

推薦の言葉

横浜市港北区・山口愛さん 小学生のころ、友達と森の中に入つては、タケノコをとつたり、竹に自分で手紙を埋めたりして、隠れ家みたいでした。高校生になった今も、そのころの友達とお菓子を持つ遊びに行く大切な場所です。

◆ (根本 理香)
東急東横線日吉駅下車、徒歩七分。

◆ (根本 理香)
東急東横線日吉駅下車、徒歩七分。

緑の山から富士や町並み一望

東急東横線日吉駅にほど近い横浜市港北区箕輪地区。大聖院の裏手に小高い山が広がる。開発が進む駅周辺に残る貴重な自然だ。線路の反対側に林立する高層ビルやマンションとは対照的な光景だ。

山の名前はないが、「大聖

院の森」と呼ぶ人もいる。少

し登ると、町並みが一望でき

る。大聖院住職の多田孝文さ

ん(五十)は「場所にもよるが、

好天の時にはベイブリッジや

富士山も見えますよ」。

ナラ、カシ、ケヤキ、カエデが茂る。竹林が風に揺れ、笹の葉がざわめく音がする。近くの家からは、たき火の煙が上がる。

東急東横線日吉駅にほど近

い横浜市港北区箕輪地区。大

聖院の裏手に小高い山が広が

る。開発が進む駅周辺に残る

貴重な自然だ。線路の反対側

に林立する高層ビルやマンシ

ョンとは対照的な光景だ。

山の名前はないが、「大聖

院の森」と呼ぶ人もいる。少

し登ると、町並みが一望でき

る。大聖院住職の多田孝文さ

ん(五十)は「場所にもよるが、

好天の時にはベイブリッジや

富士山も見えますよ」。

市総政局がこの一帯で、

「日吉の丘公園(仮称)」の

整備を進めている。公園にて

守つていこうと、地主ら数

人が市に協力を求めた。

「線路向こうにあった山も

開発され、五年前にすっかり

なくなってしまった。バブル

景気のころには、不動産屋が

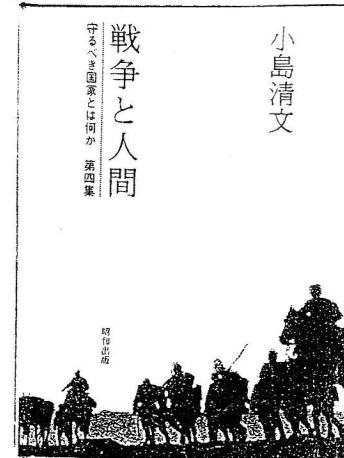
開発され、五年前にすっかり

ちから山も買い取りに來た。どうにか緑を残さなくては、と思った。地主の一人の多田さんが振り返る。公園として整備する面積は約二・七㌶。今年度から三年計画で取り組む。地主は当面、土地を無償で市に貸す代わりに税を免除してもらいたい。今後、地域住民と話し合いながら計画を詰めていくことになる。「できるだけ今のままの姿で、将来に残していくたい」。多田さんは、こう願っている。

今後、地域住民と話し合いながら計画を詰めていくことになる。「できるだけ今のままの姿で、将来に残していくたい」。多田さんは、こう願っている。

今後、地域住民と話し合いながら計画を詰めていくことになる。「できるだけ今のままの姿で、将来に残していくたい

本の紹介



これまでに、日吉台地下壕保存の会と関わりのあった方々が、相次いで本を出版されています。簡単にご紹介しますので、興味をお持ちの方、是非お読みになってください。（順不動）

（1）戦争遺跡は語る 戦争遺跡保存全国ネットワーク編（かもがわブックレット、128）かもがわ出版 1999.8 63p. 600円

全国各地で行なわれている戦争遺跡保存の実現に向けて、その活動状況および保存の意義や展望についての最新情報がわかりやすく書かれています。

（2）平和のための戦争論～戦争の時代をどう教えるか～ 渡辺賢二著（法政二高教諭）教育史料出版会 1999.2 253p. 1800円（1600円に）

「戦争論」は未来を希望ある平和な社会とする展望をもつものでなければならない。小林よしのりの「戦争にいきますか？ それとも日本人やめますか」ではなく、私は「戦争に行きますか？ それとも平和を創造しますか」と子どもたちに問い合わせたい。（「はじめに」より）（帯より）

（3）戦争と人間 小島清文著（守るべき国家とは何か、第4集 戦争体験を掘り起こす会編）昭和出版 1999.5 106p. 800円

日本人はかっての戦争から何を学んだのだろうか。何を学ばなくてはならなかつたのだろうか。

戦艦「大和」に暗号士として乗組みレイテ沖海戦に参加。壊滅後、ルソン島のジャングルをさまよつた著者が地獄の戦場から学んだ一つの答・・・国家とは何か

（4）創世 第28号 1999 慶應義塾大学経済学部白井厚研究会OBG会 1000円

平和のための戦争展、「大学とアジア太平洋戦争」の反響、慶大の戦没者名簿、記念碑などについて、戦争体験者、ゼミ卒業生など執筆。写真満載。

（5）共同研究・太平洋戦争と慶應義塾 慶應義塾大学経済学部白井ゼミナル著 白井厚監修 慶應義塾大学出版会 1999.10 206p. 4000円

ゼミの8年間の研究成果。1600のアンケート回答により2000余名の戦没者名簿も収録。若い読者のための解説つき。

連載

日吉台地下壕

当時の関係者の

思い出話 30

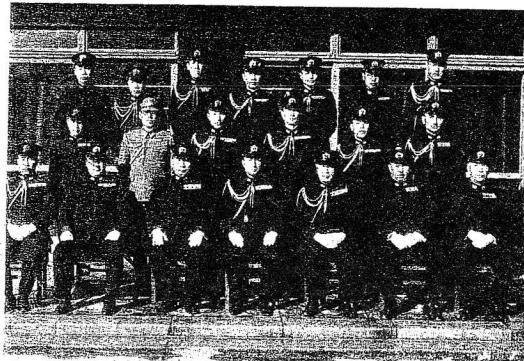
「敵側情報より見たる・・・」

増井 潔氏の話

(さききて・寺田貞治)

情報の基礎は戦前の「ジエーン年鑑」などであった。各国の軍備が克明に調べてあつた。

米国は正確に情報を発表していた。例えば、アメリカで空母の建造計画がなされ、やがてその進水があつたとする。短波放送を受信していると、確実に発表するので、起工から進水までの時間がよく分つた。戦争末期には潜水艦は三ヶ月で出来ていた。米国は沈没した艦船も正直に発表していた。



昭和20年1月、日吉司令部作戦室前の聯合艦隊幕僚。左から参謀副長の高田少将、神立金作軍医長、司令官豊田大将、侍従武官、参謀長草鹿中将。後列の左から3人目が著者。

我々の情報収集は「敵側情報より見たる・・・」という

ことですべてやつた。

日本の大本営は、作戦部隊からの報告がくると、そのまま発表していた。軍令部第一

部第一課（作戦課）は、第一

線部隊からの報告を信用して、

第三部（情報部）の意見を余り聞かなかつた。

機か」と質問され、資料をあ

げたことがあつた。

捕虜の証言から非常に確度

の高い情報が得られた。大船

に捕虜の仮収容所（捕虜は陸

軍が収容することになつてい

たが、海軍が捕えた捕虜は、

時的に海軍が収容していた）

があり、時々行つて聞取つた。

海軍少将と下士官、兵が一〇

名ほどいた。海軍部隊が撃ち落とした飛行機の乗組員や船

で助けた米兵などの捕虜を收

容していた。

実松さんと二人で行く時は、

日吉のロッカーに入れてある

背広を着て行つた。海軍では

士官以上は頭髪を伸していた。

高松宮殿下も第一部の軍令部員であった。よく日吉の第三部にもみえた。きさくな

三部にもみえた。きさくな

で、「米国に新型の航空機が

現れたというが、どんな飛行

機か」と質問され、資料をあ

げたことがあつた。

捕虜の証言から非常に確度

の高い情報が得られた。大船

に捕虜の仮収容所（捕虜は陸

軍が収容することになつてい

たが、海軍が捕えた捕虜は、

時的に海軍が収容していた）

があり、時々行つて聞取つた。

海軍少将と下士官、兵が一〇

名ほどいた。海軍部隊が撃ち落とした飛行機の乗組員や船

で助けた米兵などの捕虜を收

容していた。

実松さんは、実に巧く捕虜

から聞き出していた。氏の所

へは、木更津や横須賀などの

航空隊から情報をよく聞きに

きていたが、キヤラメルやパ

ンなどのお土産を貯めておき、

いことがある。特に捕虜に会う時は刺激を与えないように背広に着替えていった。

米兵は捕虜になつた時の訓

練をうけており、国際法の禁

止事項や情報提供はする必要

がないことなど教えられてい

て、聞き出すことは難しい。

その点、日本軍人は全く教えられていないので、捕虜にな

るとどうにでもなれと何でも喋つてしまふ。一方、捕虜を

簡単に殺してしまい、戦後、戦犯になつた人も多かつた。

実松さんは、実に巧く捕虜

から聞き出していた。氏の所

へは、木更津や横須賀などの

航空隊から情報をよく聞きに

きていたが、キヤラメルやパ

ンなどのお土産を貯めておき、

捕虜と一緒に食べながら、気

持をときほぐし、かまをかけ

て

聞

き

出

し

た。

て聞き出していた。私はノー

トのとり役であつた。

戦争末期、米国の情報より分析・考察して、米国の戦後対策を推理した「敵側情報より見たる米国の戦後対策」という本を第三部で作り、大問題となつた。当時、軍令総長と海軍大臣を兼任していた島田繁太郎大将に第三部部長と第五課長が呼出され、非常に怒られ「すべて回収し、焼却することができなかつた。」と命令された。高松宮に渡つた一冊は回収することができなかつた。「この本は面白いからとつておく」と言わされたそうである。

労働・黒人問題に詳しい人が軍令部にいた。戦後、一橋大学教授になつた都留重人氏である。頭もよく家柄もよかつたが、思想的に左がかつていると言われていた。ハーバード大学の教授の時、戦争が始まつて、実松氏と一緒に帰国し、軍令部に迎えられた。私も都留氏の話をよく聞いた。

生命ビルのマッカーサー司令部からラインハート少佐命で呼出され、B級戦犯で巣鴨に入れられた実松氏のことを聞かれた。最初検事側に呼ばれた「大船の捕虜収容所で捕虜を殴つたりしなかつたか」と問われ、「実松氏は捕虜に食物を与え、互に笑顔で話し合つていた」と述べた。

終戦直後、大船の捕虜収容所を解散しなければならない

「悪い、急行したが、もう捕虜はいなかつた。床に「Good Luck」と書かれていた。



昭和19年11月、日吉司令部の作戦室で執務中の司令官豊田副武大将。左端にいるのが參謀長草薙龍之介中將。右端が航空參謀潤田善雄中佐。長官の後ろが副官桑原春雄中佐。

ているので、「豊田長官が命
令して書かした」と言えば、
絞首刑は免れるからと言うの
で証言させられた。単に「書
きました」とだけ言つた。豊
田元長官は絞首刑を免れた。
(生協ニュース教職員版第四
三号より抜粋転載)

連 営 口 禾 女 日 貝 △ 云 却 報 出 口

(第4回)

九月二九日一八時半 (一六時
半) 会報五一号発送作業)

慶應高校物理教室

報告

* 戦争遺跡保存全国ネットワー
ク京都大会に6名参加 (八月四
日) 六日会報五一号に報告掲載* 平和のための戦争展かながわ
に展示参加 (八月二三日) 二九
日神奈川県民ホール)* 平和のための戦争展川崎・横
浜実行委員会 (九月二二日 第
7回の反省、次回の会場等)

* 見学会

十月四日 日吉台西中、先生
二名、三年生九名十月一六日 大聖院・艦政本
部側 慶應大学生協二八名

* 見学会

九月二五日品川区教組他二一名
九月二六日川崎市民グループ、
ピースニュース、日吉地区青少年
指導員他一六名。

* 見学会

九月二五日一八時
(第6回)* 平和のための戦争展横浜・
浜実行委員会 (九月二二日 第
7回の反省、次回の会場等)

* 見学会

十月四日 日吉台西中、先生
二名、三年生九名

* 見学会

五日ともだち書店)

* 保存の会資料等を整理 (九月
月)* 平和のための戦争展横浜・
浜実行委員会 (九月二二日 第
7回の反省、次回の会場等)

* 見学会

* 平和のための戦争展横浜・
浜実行委員会 (九月二二日 第
7回の反省、次回の会場等)

(第5回)

一一月二四日一八時

慶應高校物理教室

報告

* 平和のための戦争展横浜・
川崎実行委員会 (一一月一六
日、二〇〇一年には全国ネット
ワーク大会を神奈川・川崎
▽で)

* 見学会

十月四日 日吉台西中、先生
二名、三年生九名十月一六日 大聖院・艦政本
部側 慶應大学生協二八名

* 見学会

十月一六日 大聖院・艦政本
部側 慶應大学生協二八名

* 見学会

日吉キャンパスに決定 (藤山
記念館)* 二〇〇一年の全国ネットワ
ーク大会を川崎市平和館で行
い、市の主催を要請する件で川崎市民局長、文化財課長と
会見 (一一月二九日、須田輪
太郎氏他三名)

* 見学会

川崎市民局長、文化財課長と
会見 (一一月二九日、須田輪
太郎氏他三名)

* 見学会

一一月二七日 法政二中教員
二九名一一月四日 慶應大学日吉丸
の会九名 (大聖院側)

* 見学会

一一月四日 慶應大学日吉丸
の会九名 (大聖院側)

* 見学会

* ピースロード構想の充実に
努める。* 会報 一月二五日五一号発
行予定 発送作業後、運営委
員会 (慶應高校物理教室)* 会報発行は一月、三月下旬
(第6回)* 平和のための戦争展横浜・
浜実行委員会 (九月二二日 第
7回の反省、次回の会場等)* 平和のための戦争展横浜・
浜実行委員会 (九月二二日 第
7回の反省、次回の会場等)* 平和のための戦争展横浜・
浜実行委員会 (九月二二日 第
7回の反省、次回の会場等)* 平和のための戦争展横浜・
浜実行委員会 (九月二二日 第
7回の反省、次回の会場等)

日吉キャンパスの
お知らせ

日吉台地下壕見学会

二月二六日 (土) の予定です。

お問い合わせは 喜田まで

○四五一五六二一〇四五三

お願い

★一九九九年度会費の未納の
方は白鶴までお送りください
ようお願いします。★会報の原稿を募集します。
会員に知つて欲しいこと、調
査等で分かつたことなど何で
も結構です。お送りください。
